

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、 事業活動を通じて地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

> 2024年 9月 21日 北日本総業株式会社 代表取締役 湯藤 学

SDGsへの取組み

解体を通じて未来を創造する

- 建物等の解体に起因する廃棄物の適正処理とリサイクル率の向上、及び最終処分率の低減
- 建設機械、収集運搬車両等における温室効果ガス の抑制で、カーボンニュートラルの実現を目指す
- 建物等の解体に起因する騒音、粉塵等の抑制







働きやすい環境づくり

- 正規雇用や役職者におけるジェンダー平等の促進
- 長時間労働の防止、安全な職場環境の確保、従業員の健康促進
- DXの推進による働き方の変革
- 免許、資格取得の支援









地域環境・地球環境への配慮

- 地域清掃活動への参画と地域社会への貢献
- 災害支援への積極的な参加
- グリーン購入の実施
- 社会福祉協議会を通しての地域支援を実施する
- 海洋漂着物の回収
- 木質バイオマスである木くずチップの生産による CO₂排出量の削減
- **30・10運動による食べ残しの削減**
- SDGsの取組みに理解を得て、顧客や周辺住民とのパートナーシップを推進する



















SDGsとに

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」のことで、社会が抱える問題を解決し世界全体で2030年を目標に、「誰一人取り残さない(Leave no one behind)」を 謳っています。また、SDGsは17のゴールと169のターゲットで構成され、2015年9月の国際 サミットにおいて全会一致で採択された国際目標です。